

たんぽぽ通信 No.117

発行日：2005年7月13日

発行者：たんぽぽ共同作業所

施設長 黒田道正

住所：磐田市福田中島 138

TEL：0538-58-1541

E-mail: tanpopo-kyodo@ny.tokai.or.jp



バレーボール 西部大会

6月2日、アミューズ豊田にて、25チームが参加して、西部大会が開催されました。開会式では、たんぽぽのA子選手がりっぱな選手宣誓をしました。



我が家族会の会長さんも応援に駆けつけてくださり、今年も県大会を目指す勢いで臨みました。

予選リーグを奇跡的に全勝で通過し、決勝リーグへ駒を進めましたが、初戦敗退となりました。残念な結果になりましたが、心地よい汗を流した1日でした。



竜洋あゆみ授産所

とよだ授産所

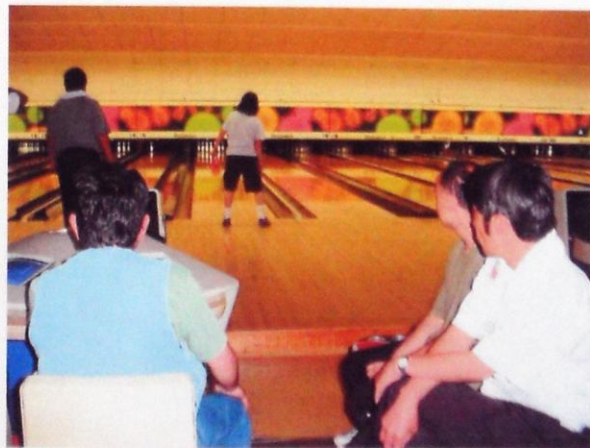
ワークハウスペンギン

磐田市内施設 合同ボウリング大会

太陽の家

たんぽぽ

6月24日、磐田グランドボウルにて磐田市内の5施設合同のボウリング大会を開催しました。トップ成績の人は2名いましたが、じゃんけんで勝ったたんぽぽのSさんが優勝トロフィーを手にしました。他の人も、バケツいっぱいの景品をもらって大満足。参加を渋っていた人も、結構楽しんだボウリング大会でした。



聖隷クリストファーの 看護学生が実習



- ◎ 皆さんと一緒に料理を作り、お昼ごはんを食べることが出来て、とても楽しかったです。作業の仕方を丁寧に教えてくれたり、色々なことを話して下さい、ありがとうございました。皆さん優しい方たちばかりで、一緒に過ごせたこと、とても良い経験となりました。(5/19、降旗)
- ◎ 地域の中であって、そこで暮らす方々が通っているにもかかわらず、近所の人との関わりが薄いという現状があることを聞きました。身近にこんなに素敵な場所があるということがもっと広まり、全ての人暮らしやすい世の中になるといいなと感じました。(5/19、安形)
- ◎ 利用者さんが、初めて会った私たちに気軽に話しかけてくれたため、すぐに馴染むことができ、たくさんのお話がありました。お話を聞いていると、作業を頑張っているのと同時にバレーなどの運動にも力を入れてメリハリのある生活を送っているのだと思いました。職員の皆様もとても明るくアットホームな感じがしました。(5/19 福井)



- ◎ 皆さんとても親切にしてくださって、作業をしながらお話をさせてもらったり、オセロを一緒にしてとても楽しい時間を過ごすことができました。(5/31、安達)
- ◎ 作業所ではどのようなことが行われているか実際に体験できたので勉強になりました(5/31 松家)
- ◎ 実際に作業を体験することで作業所の仕事や皆さんの雰囲気を知ることができ、今まで抱いていた作業所のイメージが変わりました。(5/31、矢島)



- ◎ よく晴れた天気のもとでラベンダー摘みをして、ハーブの香りに癒されました。みなさんの活動を一緒に体験することができ、作業所での一日を知ることができました。(6/8、山田)
- ◎ みなさんの笑顔がとても素敵であたたかさを感じました。作業所で行なわれている活動を実際に体験することで、内容や背景などを知ることができました。(6/8、霜田)
- ◎ トランプ占いでは、ズバリと当てられて…とても驚きました。他では学べないことが、ここに来ることで学ぶことができ、とても勉強になった一日でした。(6/8、水澤)